a は定数とする. 関数 $f(x) = x^2 - 2ax - a^2 + 2a$ について、次の問いに答えよ.

- (1) 放物線 y = f(x) の頂点の座標を a で表せ.
- (2) 2次関数 y = f(x) のグラフと y 軸との交点の座標を a で表せ.
- (3) 2次関数 y = f(x) のグラフと x 軸が共有点をもつような a の値の範囲を求めよ.
- (4) 方程式 f(x) = 0 が実数解をもつとき、すべての解が $0 \le x \le 2$ となるような a の値の範囲を求めよ.

(18 岡山理大 教育・経営 (推薦))

【答】

- (1) $(a, -2a^2+2a)$
- (2) $(0, -a^2 + 2a)$
- (3) $a \le 0$ または $1 \le a$
- (4) a = 0 $\sharp \, \hbar \, \text{tt} \, 1 \leq a \leq -1 + \sqrt{5}$

【解答】

(1)
$$f(x) = x^{2} - 2ax - a^{2} + 2a$$
$$= (x - a)^{2} - 2a^{2} + 2a$$

であるから、頂点の座標は

$$(a, -2a^2+2a)$$
(答)

(2) $f(0) = -a^2 + 2a$ であるから, y 軸との交点の座標は

$$(0, -a^2+2a)$$
(答)

(3) 2次関数 y=f(x) のグラフは下に凸であり、このグラフと x 軸が共有点をもつ条件は、頂点の y 座標が負となることである.

(4) 方程式 f(x)=0 が実数解をもつとき、すべての解が $0 \le x \le 2$ となる条件は

ここで

$$f(0) \ge 0 \iff -a^2 + 2a \ge 0$$

$$\therefore \quad 0 \le a \le 2 \qquad \cdots \quad 3$$

$$f(2) \ge 0 \iff -a^2 - 2a + 4 \ge 0$$

$$\therefore \quad -1 - \sqrt{5} \le a \le -1 + \sqrt{5} \qquad \cdots \quad 4$$

①~④ の共通範囲を求めて

$$a=0$$
 または $1 \le a \le -1 + \sqrt{5}$ ……(答)